

第 1 回地域の日 意見要旨及び市の考え等

1 浜田地域（参加者 19 人）

No.	年代 性別	要望・提案	市の考え等
1	10代 男性	休日に集まるカフェなどがほしい。	起業する方へ、必要な知識を得るためのセミナーの開催や起業にかかる経費を補助する支援など、引き続き起業支援を行ってまいります。
2	10代 男性	若者が集える施設やお店、娯楽施設がない。娯楽施設が増えればUターンに繋がると思う。	本市には買い物できる店や娯楽施設が少なく、そういった意味では都会にあこがれる若者に来ていただくことは難しいかもしれません。 ただ、浜田の自然や人柄が好きで移住してくださる方もいらっしゃると思いますので、今ある資源を活用して、より魅力が伝わる情報発信に努めてまいります。
3	10代 男性	公共交通を利用しやすくしてほしい。	路線バスやデマンドタクシーなどの公共交通機関については、利用しやすい運行となるよう、令和5年度に行う地域公共交通計画の再編において見直し等行う予定としています。 また、交通の便が悪い地域へのあいのりタクシーの活用について支援を行ってまいります。
4	20代 男性	体を動かせる場所を増やすことが若い人や子どもに集まる場や遊ぶ場の提供にもつながるのではないか。 (例：アスレチック、ボルダリング、トランポリン等初心者でも始めやすいもの)	市内には、簡単なアスレチックを設置した施設が複数ありますので情報発信に努めます。 また、ボルダリングやトランポリンなどについては、スポーツ施設の整備の中で検討してまいります。
5	20代 男性	大学周辺にコンビニ等の店をつくってほしい。	大学付近にコンビニ等のお店があれば学生にとって利便性が向上するものと思いますが、コンビニ等を運営する民間企業の経営戦略によるところが大きいと考えます。まずは、大学や学生などのニーズの把握を行ってまいります。
6	20代 男性	インターネット環境の整備をしてほしい。	令和3年度にケーブルテレビの光回線の幹線を整備しました。 令和4年度に三隅地域、他地域は令和5年～令和7年度までに各宅内への引込工事を完了するよう順次行ってまいります。
7	20代 男性	公共交通で電子決済サービスが使えるようになるとうい。	石見交通のバスについては、ICカードICOCAが令和5年3月から使えるようになります。また、Suicaなどの全国相互利用ICカードも利用可能になるので、ご利用いただきたいと思います。
8	20代 男性	定住や人材不足業界への就職する際に財政的支援を上乗せしたらいいのではないか。	市では、人員が不足している医療・福祉系の専門学校の学生に対する奨学金等の返済を補助（免除）する制度を実施しています。 ①浜田市看護学校等学生修学資金貸付制度 浜田准看護学校・浜田医療センター附属看護学校に通う学生が免許取得後、修学資金の貸付期間の2倍の期間を浜田市内の医療機関等で看護職に従事した場合は、貸付した修学資金の返還を免除 ②浜田市保育士修学資金貸付制度

No.	年代性別	要望・提案	市の考え等
			<p>本市出身の学生が県知事の指定する保育士養成施設を卒業後、直ちに市内の保育所等に就業し、引き続いて3年間保育に従事した場合は、貸付した修学資金の返還を免除</p> <p>③リハビリテーションカレッジ島根奨学金返還免除補助金 リハカレが実施している奨学金制度に対し助成。 (リハカレを卒業後に各専門職として5年以上浜田市に居住又は勤務した学生さんへ6年目以降の奨学金の返還を免除とし、その免除分を浜田市が助成)</p> <p>④浜田市奨学金制度 奨学金貸与終了後5年間、市内に居住し就労した場合は、返還額の一部を免除</p>
9	20代男性	郷土愛を持ち市に貢献したいと思わせるために、ふるさと郷育は重要である。	<p>市では、小中学校で月35時間以上のふるさと郷育を実施するとともに、本市の豊かな自然や海洋資源を活用した海洋教育・自然体験推進事業を公立幼稚園や小学校で実施しています。</p> <p>各地域においてもまちづくりセンターを核としたふるさと郷育事業が実施されています。</p> <p>引き続き、本市の未来を担う子どもたちだけでなく、現在お住まいの市民の皆さんも郷土愛着と誇りを持ってよう、ふるさと郷育に力を入れていきます。</p>
10	20代女性	経済的な理由で第1子さえ育てるのは大変。安心して子育てができる政策を考えてほしい。	医療費助成や任意予防接種費用助成など子育て世帯全般に対する支援も行ってありますが、より充実した施策になるよう取り組んでまいります。
11	20代女性	子どもを一人で育てることが非常に難しい。	子育てを助けてほしいという方のために、一時的な子どものお世話を有料で行うファミリー・サポート制度があります。ひとり親家庭には利用料の半額を市が助成していますので、ファミリー・サポート・センターへご相談ください。
12	20代女性	起業を支援し、チャレンジできる環境をつくってほしい。	<p>家賃補助や運転資金のサポートについては、家賃補助及び設備改修に係る経費について補助金を受けられる制度があります。</p> <p>その他、金融機関で運転資金等を借入する場合の利子補助も行ってまいります。</p> <p>起業する方のニーズに応じた支援となっておりますので、ぜひご相談いただければと思います。</p>
13	30代男性	若者が集まって話せるような場所があると良いと思う。	令和5年度に、浜田駅周辺に「若者と地域をつなぐ拠点」として「浜田市まちなか交流プラザ」を整備し、若者の居場所づくりや世代間の交流を促進することで、若者の地元定着及びまちなかの賑わい創出につながる事業を計画しています。
14	30代男性	小学生から浜田が大好きという声を聴く。この気持ちを絶やさないようなまちづくりをしてほしい。	<p>市では、幼少期から子どもたちの郷土愛を育む「ふるさと郷育」を推進しています。</p> <p>今後も、学校・まちづくりセンター及び地域が連携し、「浜田が大好き」という子どもたちが増えていくことを目指し取組を進めてまいりたいと思います。</p>

No.	年代性別	要望・提案	市の考え等
15	30代男性	食のテーマパークをつくれたら良い。	「温泉」「石見神楽」「食の魅力」を軸に、観光事業者や民間企業、団体と連携して観光誘客に取り組んでまいります。
16	30代男性	起業を応援や支援をして、商店街などができれば人が集まると思う。	起業する方へ、必要な知識を得るためのセミナーの開催や起業にかかる経費を補助する支援など、引き続き起業支援を行ってまいります。
17	30代男性	沿岸自営漁業だけ1本でやっていくのは難しく、兼業すればどうにか漁業をしながら、浜田の海で漁業をしながら生活をしていけるのかなと思う。	漁業の操業は天候等の影響を受けやすく、安定的な収入が見込めないため、漁業以外の副収入を複数持つことは理想的なスタイルであると感じます。
18	30代男性	スポーツ施設と競技環境の整備が必要だと思う。	当面、2030年の国民スポーツ大会に向け、会場予定となっている施設から、順次改修について検討してまいります。 また、各競技団体が競技力向上のために実施される活動を可能な限り支援し、スポーツ環境の整備を行ってまいります。
19	40代男性	駅前周辺に子どもたちが遊べる公園などがほしい。	市民や民間企業の意見等を踏まえ、浜田駅を中心としたエリアの整備方針を検討したいと考えております。
20	40代男性	人が集え、コンベンションが開催できる場所を作ってほしい。	石央文化ホールの大ホールは1,152席あり、駐車場も周辺の市営や民営の駐車場を主にご利用いただくことで、コンベンションとして利用いただけます。 今ある施設が可能な限り多くの人に利用されるよう努めてまいります。
21	40代男性	島根県立大学生も大切な人材であり、学生向けに下宿を用意すれば地域の方と交流できるのではないかな。	現在、地域活動を条件に入居できる学生向けのシェアハウスが金城町と琵琶町にあります。 また、令和2年から市が所有する雇用促進住宅（小福井団地）に学生の入居を許可しています（令和5年度まで、令和6年度から民間譲渡）。
22	40代男性	昔あった土曜夜市など、小さい頃の体験は、大人になっても思い出として残る。月1回何かイベントをしたい。	商店街組織や業界団体を対象としたイベント実施に活用できる補助制度がありますので、ご相談ください。
23	40代男性	石見神楽がしたくてずっと浜田にいる。神楽をPRして観光客が増えると良いと思う。	観光誘客に繋がるよう「石見神楽」の魅力を発信してまいります。
24	40代男性	子どもの医療費や敬老乗車券など他市に比べて圧倒的に優遇されているが、意外と知られていないし、それが当たり前と思っているような感じがする。周囲に伝わるようなPRや取組が出来たら良いと思う。	各事業のPRについては、該当する方に各担当部署が十分な周知を行っておりますが、一般の方向けについては、ホームページ、広報誌、ケーブルテレビやSNS等で情報発信を行っているところです。 今後は、より多くの方にPRを行えるような方法や取組について、研究してまいります。
25	40代	高校卒業から結婚するま	今後、しっかりとニーズを把握し、若者支援の政策

No.	年代 性別	要望・提案	市の考え等
	男性	での年代に対する市の支援をお願いしたい。	に反映するよう努めてまいります。
26	40代 男性	子どもの習い事やクラブ活動で使えるようなデマンドバスがあると良い。	あいのりタクシーは、年齢制限を設けていないので利用が可能となっています。 各まちづくり推進委員会において、地域の実情に応じた交通手段について検討していただき、市も実現に向け支援してまいります。
27	40代 男性	小中学校で配信されるメールを統一してほしい。	令和4年11月に市内の全小中学校共通の新たなメールシステム「すぐーる」を導入しました。
28	40代 男性	外から見てもらうことで地元住民ではわからない浜田の良さがわかるのではないかな。	移住・定住情報サイト「浜田暮らし」において、移住した方から伺った、浜田の良い点や戸惑った点等を形載し、浜田の生活環境を外の人からも見ていただけるよう努めております。今後も、この取組を続けることにより、浜田の生活環境を広く発信してまいりたいと考えております。
29	40代 女性	この地域の日を機会に、皆繋がってコラボしていけると面白いと思う。	様々な人や団体が繋がりをを持って活動ができるよう、市としても「つながる場づくり」や情報発信等を行ってまいります。 また、必要に応じて財政的支援や人的支援を行ってまいります。

第 1 回地域の日 意見要旨及び市の考え等

2 金城地域（参加者 8 人）

No.	年代性別	要望・提案	市の考え等
1	30代男性	就農支援の一つとして、資材高騰対策をお願いしたい。	資材高騰対策について、国県と同様に支援を検討してまいります。
2	40代男性	小学校の登下校時間でもクマなどがでるので、獣害対策をお願いしたい。	市では、登下校中の獣害対策としてクマ鈴を児童生徒に貸与し対応しています。
3	40代男性	情報通信環境（電話回線）の整備をしてほしい。	毎年各大手携帯電話会社へ電波状況改善の要望を行っておりますが、充分ではない状況にあるため、引き続き、要望を行ってまいります。
4	40代男性	家賃が高い。空き家物件を有効活用してほしい。	市では、空き家バンク制度を実施し、空き家の有効活用に努めております。 また、空き家バンク登録物件は、家賃が比較のお安いものもあり、引き続き、登録件数の増加に向けて広報活動を行い、利用検討者の選択肢を広げることで、更なる空き家の有効活用に繋げていきたいと考えています。
5	40代男性	モンテッソーリ教育に対応した幼稚園が市内にあればいい。	市内では、夕日ヶ丘聖母幼稚園でモンテッソーリ教育を取り入れられています。
6	40代男性	地元産業をしっかり支える施策をして、子どもたちに地元産業の良いところを伝えることが大切だと思う。	浜田市を支えていく人づくりを目指して、地域の様々な機関と協力し、子どもや親子を対象とした農業や水産業等に触れる体験活動を実施しています。 地元で働く人の思いや考えに触れ、その産業の魅力や働くことの良さを感じることが出来る活動を継続してまいります。
7	40代男性	中核農家の生産者を支援していただきたい。圃場整備の拡大をお願いしたい。移住支援の充実をお願いしたい。	圃場整備は、現在進めている弥栄地域における圃場整備事業を参考にしながら、事業実施に向け検討してまいります。 担い手等育成支援の取組としては、中心的経営体に取り組みむ方に対し、ハウス整備や機械導入など、県事業の中核的経営体等育成事業の上乗せ支援を行い、農業生産額の向上や地域農業の持続的発展に取り組んでおり、引き続き、国・県と連携し、担い手対策に取り組んでまいります。
8	40代男性	資材高騰に対する支援をお願いしたい。	市としても、園芸施設等に取り組む経営体や小規模畜産農家への緊急支援を開始し、島根県市長会におきましても、国への重点要望として、農林水産業をはじめとする各種事業者を対象に、物価高騰対策を講じるよう強く求めており、国県の支援の動向を見ながら、市として必要な支援を検討してまいります。
9	40代男性	圃場整備を少し工夫してやれば、今の担い手はもっともっと規模を拡大して農地を守ってくれると思う。	生産者が減少する中で農地維持を図っていくためには、農地集約が必要と考えています。そのためにも、圃場整備は必要と考えており、地域での話し合いを進めて、農地の集約化等の実現に向け、地域の関係者と一体となって取り組んでまいります。

No.	年代性別	要望・提案	市の考え等
10	40代男性	J Aや農業委員会、担い手の農家が一緒になって、プロジェクト的なチームを作り、今後どのように浜田市の農地を守っていくか、どこかモデル地区をつくり、3年以内に仕組みづくりを検討していただければと思う。	国の法改正が成立し、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」を定め、農作業しやすく、手間や時間、生産コストを減らすことを目的に人・農地プランを法定化されました。 現在、令和5年度から取り組めるよう国・県・市で調整を行っております。
11	40代男性	いろんな職業、仕事があれば移住・定住者が増えると思う。	雇用を増やし、定住に繋げるため、引き続きIT企業や製造業などを中心とした誘致に取り組んでまいります。
12	40代女性	子どもたちだけで市内に出て帰って来られるような移動環境があれば良い。	あいのりタクシーは、年齢制限を設けていないので利用が可能となっています。 各まちづくり推進委員会において、地域の実情に応じた交通手段について検討していただき、市も実現に向け支援してまいります。
13	40代女性	子どもたちが遊べる、交流できる環境(移動手段)を整える必要があると思う。	地域の実情に応じた利用しやすい公共交通機関の運行について、令和5年度に行う地域公共交通計画の再編において見直し等を行う予定です。
14	40代女性	未就学児が遊べる場所が少ないと感じている。	未就学児については、市内4ヶ所に子育て支援センターがあり、さまざまなイベントや親子の交流、遊べる場所の提供を行っています。
15	50代男性	第2子以降の子どもへの支援を拡充してほしい。	限られた予算の中で現時点では、第3子以降の支援に特化し、第2子への支援については今後の検討課題とさせていただきます。
16	50代男性	魅力ある幼児教育を保育園や幼稚園で実施してほしい。	各施設の教育方針も踏まえ、魅力ある幼児教育について研究してまいります。
17	50代男性	収入が安定するような専業農家への支援を拡充してほしい。	農業者の所得向上に資するよう農業者・団体と食品製造業等との連携を一層促進するよう、国・県・関係団体と検討し、生産者の収入安定につながればと考えております。

第 1 回地域の日 意見要旨及び市の考え等

3 旭地域（参加者 12 人）

No.	年代 性別	要望・提案	市の考え等
1	20代 男性	工場の誘致など市内で雇用が増えれば定住につながると思う。	雇用を増やし、定住に繋げるため、引き続き I T 企業や製造業などを中心とした誘致に取り組んでまいります。
2	20代 男性	今浜田にいる若者が恩恵を受けられたらと感じる。	現在、浜田市に在住している若者に対する支援について、全市的な施策を検討しております。
3	20代 男性	様々な方から交通が不便と聞く。あいのりタクシーをもっと P R してほしい。	あいのりタクシーを知っていただき利用していただくために、事例紹介等を掲載したチラシの作成を検討しているところです。
4	20代 男性	スポーツ施設を利用しやすいよう利用料を下げしてほしい。	市民体育館は、個人利用であれば安価（中学生以下は無料）でご利用いただけます。 また、学校施設も利用しやすい料金で開放していますので、サークル活動等にご利用ください。
5	30代 男性	安価で入居できる住宅や空き家の情報提供があるといい。	空き家バンク登録物件については、随時市空き家バンクサイトにて公開しております。また、専任の空き家バンク相談員がおりますので、物件の詳細や希望する生活環境などについて相談ください。
6	30代 男性	出会いや結婚、子育て支援の情報を発信するところで定住につながるのではないかと。	関係機関と連携しながら、引き続き広報活動に努め、出会いを希望する方に必要な情報が届くよう、努めてまいります。
7	30代 男性	事業主（農家）が使いやすい補助制度があるといい。	国県の有利な補助金を今後も活用するとともに、市においては、地域農業を集落ぐるみで行う集落営農の組織化・法人化の支援を行っており、農作業の省力化などの経営の効率化を図る取組みに対する支援など研究してまいります。
8	30代 男性	農業設備や施設を建設する場所や農地がないので整備してほしい。	地域によっては空いているところがありますので、場所の確保ができるよう考えたいと取り組みます。
9	30代 男性	圃場整備が進むよう支援してほしい。	圃場整備を進める上では、地域の理解や協力は不可欠と考えています。地域との話し合いについて行政として支援をしていきたいと考えております。
10	30代 男性	市が持っている情報をもっと発信してほしい。	各事業の P R については、各担当部署が該当する方に十分な周知を行っておりますが、一般の方向けには、ホームページ、広報誌、ケーブルテレビや S N S 等で情報発信を行っているところです。 今後は、より多くの方に P R を行えるような方法や取組について、研究してまいります。
11	30代 男性	公共交通機関が不便になっている。	交通の便が悪い地域については、あいのりタクシーの活用を検討をお願いしたいと考えます。 また、70 歳以上の高齢者の方については、公共交通機関だけでなく民間タクシーの利用にも敬老福祉乗車券が利用できるのでは、ご活用いただきたいと思います。
12	30代 男性	買い物や遊び場で魅力ある施設が少ない。	市内にも海浜公園や田の浦オートキャンプ場などがありますので、観光協会や民間団体と連携し、さらなる魅力発信に努めてまいります。

No.	年代性別	要望・提案	市の考え等
13	30代女性	暑い時期や雨の時に子どもが遊べるスペースがもっとあれば良いと思う。	暑い日も雨の日も親子で過ごしていただける未就学児を対象とした施設として、「子育て世代包括支援センターすくすく」がございますので、是非ご利用ください。
14	30代女性	特定不妊治療となると県外となり、交通費や時間がすごく大変と聞く。交通費などの助成などあればと思う。	現段階では、治療に関すること以外の支援は困難ですが、心身面の相談等可能な範囲で寄り添っていきたくて考えております。
15	30代女性	仕事を探す際に魅力的な仕事が少ない。	企業魅力発信ウェブサイトを活用し、地元企業の更なる魅力発信に取り組んでまいります。
16	30代女性	図書館の本の種類を増やしてほしい。	利用者の方のニーズや社会情勢の把握、郷土資料の購入など最大限の資料の充実に努めています。 また、他館からの相互貸借もしておりますのでご利用ください。
17	30代女性	地域の人と様々な体験をするうえで、地域の人が必要であり、そういう人たちの意見を聴くことは大事だと思う。	地域の方々との交流や様々な体験を通じてふるさとに対する愛着や学校教育以外の多くの学びを得ることができると考えています。 そのような機会を担っておられる地域の方々の意見を聴く場を今後も設けていきたいと考えております。
18	30代女性	今住んでいる人に行き届く支援が大事だと思う。医療支援を充実してほしい。	現在、各種予防接種の助成やがん検診の無料化を実施しており、引き続き医療支援の充実に努めてまいります。
19	40代男性	所属する神楽社中が10年間に維持できているか不安。	日本遺産石見神楽保存・継承支援事業補助金など、引き続き石見神楽の振興に取り組んでまいります。
20	40代女性	高校通学時の公共交通機関の利便性を向上してほしい。	市生活路線バスを高校の最寄バス停付近まで運行するのは、民間路線バスとの兼ね合いから困難ですが、通学時間に合わせた乗継便の調整や乗り換え時の待機時間短縮による負担軽減を図るなど、運行計画の見直しを行ってまいります。
21	40代男性	市外の高校に通う場合の通学支援を検討してほしい。	通学費支援については、市内の高校へ進学を応援する目的で実施していますが、今後については、市内の高校にない専攻（学科）の進学についても、通学費支援の拡充を行ってまいります。
23	40代女性	SNS等を活用し市の情報をもっと全国に発信してほしい。	各部署において、SNS等を活用した情報発信を行っており、今後も積極的にSNSの利用を拡大してまいります。
24	40代女性	地域に単身用住宅が少ない。住宅リフォームに対して支援があると良い。空き家を活用したらいいのではないかと思う。	空き家バンク登録物件において、単身者が利用しやすい物件のご紹介に引き続き努めてまいります。 また、空き家バンク登録物件においては、賃貸又は売買契約が成立した物件は、改修補助金の活用が可能ですので、引き続き、制度周知を行いながら、空き家の活用に努めてまいります。
25	40代女性	休日にバスケットゴールなど気軽に遊べる場所があると、親子でも楽しめると思う。	小学校の体育館や市民体育館は、個人利用であれば安価（中学生以下は無料）で使用できますので、親子でのスポーツ等にご利用いただければと考えております。

第 1 回地域の日 意見要旨及び市の考え等

4 弥栄地域（参加者 11 人）

No.	年代 性別	要望・提案	市の考え等
1	20 代 男性	浜田商業高校の I T 研究部に市の P R 動画（ユーチューブ）を検討してもらいたいのではないか。	I T 商業研究部の皆さんには、教育委員会が事務局を務める H A M A D A 教育魅力化コンソーシアムの事業において、映像配信を担当してもらいたいなどのご協力をいただいております。今後も引き続き、部活動活動に支障の無い範囲でご協力いただきたいと思います。
2	20 代 男性	農業研修生制度において、もう少し受け入れ企業と研修計画を調整して管理してほしい。	受入農家からは、研修前に研修計画を作成し、提出いただいております。提出した研修計画によらない運営を行っている経営体があった場合、今後の研修生制度の受入先として認めない、などの対策を講じていきます。
3	20 代 男性	資材高騰に対する支援をしてほしい。	市としても、園芸施設等に取り組む経営体や小規模畜産農家への緊急支援を開始し、島根県市長会におきましても、国への重点要望として、農林水産業をはじめとする各種事業者を対象に、物価高騰対策を講じるよう強く求めており、国県の支援の動向を見ながら、市として必要な支援を検討してまいります。
4	20 代 女性	若い世代は、興味があることしか調べないので、興味のないことは情報が届かないと思う。	各部署において、S N S 等を活用した情報発信を行っております。今後も若い方に見ていただけるよう積極的に S N S の利用を拡大してまいります。
5	30 代 男性	移動手段が確保されることで子どもがいろんなことにチャレンジできるのではないかと思う。	あいのりタクシーは、年齢制限はなく、まちづくり推進委員会において、そうした実情に応じた運行計画を検討していただくことで、利用が可能となっております。
6	30 代 男性	神楽も含めてもう少し伝統芸能に支援があればと思う。	浜田市内には約 50 を超える神楽団体があり、日本遺産石見神楽保存・継承支援事業補助金などにより支援をしています。 また、郷土民謡、浜っ子ハイヤ、田ばやし、盆踊り口説き等についても、貴重な伝統芸能であり、必要な支援を行ってまいります。
7	30 代 男性	いろいろなお店に行きやすい（移動しやすい）まちづくりができれば良いと思う。	現在、浜田駅周辺においては、将来的な賑わいの創出と利便性向上に向け、南北を結ぶ道路整備等を進めています。 また、令和 7 年度には山陰道（三隅益田間等）の開通が予定されており、高速道路ネットワークが拡大することで、より広域での買い物や観光がしやすくなるものと期待しています。
8	30 代 男性	情報通信環境の整備をしてほしい。	令和 3 年度にケーブルテレビの光回線の幹線を整備しました。 弥栄地域のケーブルテレビ契約者の宅内への引込工事は、令和 5 年度から開始し、令和 7 年度までに完了するよう順次行ってまいります。
9	30 代	家賃が高いので、学生に対	市は、平成 27 年 12 月に浜田宅建センターと公益

No.	年代性別	要望・提案	市の考え等
	男性	する支援をしてあげたら良いと思う。	社団法人全日本不動産協会に対し、学生対象物件の家賃値下げに関する要望書を提出しています。令和2年度にも担当課が浜田宅建センターへ相談に行っていますが学生対象物件の家賃の値下げの実施は困難な状況であります。
10	30代男性	せっかく島根に良い大学があるので、関係人口づくりや交流ができればと思う。	市では、県大生等が行う地域活動を支援するため、地域と連携した交流・文化事業に対する補助金制度を設けています。 なお、若者への支援として、令和5年度から補助上限額を拡充してまいります。
11	30代男性	全く同じにはできないと思うが、他市の取組を参考に事業をやってみるのもいいのではないかと思う。	他自治体でも参考になる事例がないか情報収集に努めます。
12	40代男性	情報通信環境の整備をしてほしい。	令和3年度にケーブルテレビの光回線の幹線を整備しました。 弥栄地域のケーブルテレビ契約者の宅内への引込工事は、令和5年度から開始し、令和7年度までに完了するよう順次行ってまいります。
13	40代女性	専門医やかかりつけ医が少なく、医療環境の充実を図ってほしい。	医療の充実が暮らしのうえでの安心に繋がると認識しておりますので、病院間で連携し医療サービスの提供に努めてまいります。
14	40代女性	市内に比べてバスの便が少なく、親の送迎が必要。	地域の実情に応じた利用しやすい公共交通機関の運行について、令和5年度に行う地域公共交通計画の再編において見直し等行う予定としています。 また、交通の便が悪い地域へのあいのりタクシーの活用について支援を行ってまいります。
15	40代女性	子育て支援に力を入れてほしい。	引き続き子育てしやすい環境を提供できるように努めてまいります。
16	40代女性	農業・福祉分野に助成があれば、夫婦でUIターンしやすくなると思う。	UIターン者が介護職に就労すると支度金の助成が受けられる制度を設けています。

第 1 回地域の日 意見要旨及び市の考え等

5 三隅地域（参加者 12 人）

No.	年代 性別	要望・提案	市の考え等
1	20代 女性	情報をもっと発信してほしい。	市で提供可能な情報について積極的に情報発信を行ってまいります。
2	30代 男性	交通の便が悪く、市街地に遊びに出ても帰るのが大変。	路線バスやデマンドタクシーなどの公共交通機関については、利用しやすい運行となるよう、令和 5 年度に行う地域公共交通計画の再編において見直し等行う予定としています。 また、交通の便が悪い地域へのあいのりタクシーの活用について支援を行ってまいります。
3	30代 男性	観光から地域の魅力を見つけて興味を持ってもらい、発信してもらおうことが移住者を増やすきっかけになるのではないかと。石州和紙（半紙）の PR を支援してほしい。	観光誘客に繋がるよう、浜田の貴重な文化財や地域の伝統産業・伝統芸能を発信（PR）してまいります。
4	30代 男性	高齢者を支える負担を軽減し、若者が安心して子育てをできる環境を整えるような施策も考えていただきたい。	高齢者が自立した生活を送れるよう介護予防や介護サービスの充実に努めています。 また、まちづくり活動の中核は高齢者が担っており、若者が積極的にまちづくりに参画することで高齢者に良い刺激を与え、子育て環境の整備にも繋がると考えます。
5	30代 女性	高校生中学生向けの楽しい行事が少ない。子どもが遊べる場所が少ない。	市内のまちづくりセンターでは、児童生徒の主体的な地域学習や体験活動など地域の方のご支援を受けながら様々な活動（イベント）を実施しています。
6	30代 女性	子どもが遊べる場所が少ない。	未就学児については、市内 4ヶ所に子育て支援センターがあり、さまざまなイベントや親子の交流、遊べる場所の提供を行っています。 また、今後、市所有施設の見直しを行い、必要な遊び場の整備を検討いたします
7	30代 女性	医療環境の格差を是正してほしい。市内では一般不妊治療までで、特定不妊治療はできないので、出来るようになると良いと思う。	特定不妊治療が実施できるのは、国等の基準により都道府県等の長が定めた指定基準に基づき、実施するのに適当と認められ指定を受けた医療機関となります。 現在、特定不妊治療が可能な指定医療機関は市外にあるため、治療される方にとっては大きな負担だとお察しします。現段階では、経済的負担の軽減及び心身的な負担への相談等可能な範囲で寄り添っていきたいと考えております。
8	40代 男性	J R の待ち時間を有効に活用できる場所があると良いと思う。	より魅力的な駅となるよう J R や地域と一緒にできることを検討してまいります。
9	40代 男性	楽しいイベントがあれば良いと思う。	地域の皆さんがイベント等を実施される場合は、補助制度があるのでご相談ください。
10	40代 男性	地域やご近所など人の関わりがあり、温かい地域だと	日頃からの地域やご近所などの方々とのつながりが日々の暮らしでの支え合いやまちづくりの推進に

No.	年代性別	要望・提案	市の考え等
		思う。	つながるものと考えます。 今後も、地域や近所の方と関わりを持っていただきたいと考えております。
11	40代男性	安心して移住できる環境の一つとして情報通信環境の整備をしてほしい。	U I ターン者の増加には、インターネット環境が整備され、気軽に利用できることは大きな利点になると考えますので、支援する方法を検討してまいります。
12	40代男性	石州和紙を使用することに対して補助があると良い。石州和紙のP Rにもなるのではないかと思う。	石州和紙の利用補助について検討していきたいと思えます。
13	40代男性	市外の高校に通う場合の通学支援を検討してほしい。	通学費支援については、市内の高校へ進学を応援する目的で実施していますが、今後については、市内の高校にない専攻（学科）の進学についても、通学費支援の拡充を行ってまいります。
14	40代男性	特産の西条柿を行政もしっかりP Rして盛り上げてほしい。	西条柿の振興には、市としても力を入れ応援してまいります。
15	40代男性	子育てや、結婚についての支援が大きなウエイトを占めているが、単身者のU I ターンへの支援を考えると、人口問題へプラスの影響が生まれるのではないか。	単身者に係る移住支援として、東京圏から本市に移住した人に、移住支援金として60万円（移住元や移住先の要件あり。）を支給する取組を行っています。 人口減少が本市の喫緊の課題であると認識しておりますので、市全体で定住施策について考え、取り組んでまいります。
16	40代男性	子育て支援センター「すくすく」とこども美術館とが連携することで、小さな子どもが1つの場所で触れ合うことができることにつながると思う。	こども美術館で製作したおもちゃを利用し「すくすく」の園庭で遊ぶなど両施設を行き来して遊びの流れもできつつあります。今後も子ども達がいろいろな経験ができるようさらに連携していきたいと考えております。
17	40代女性	市外に出たとしてもふるさとの良さを再認識し、帰ってきてもらうために、ふるさと学習のような教育が必要だと思う。	本市では、小中学校で月35時間以上のふるさと教育を実施しています。 また、本市の豊かな自然や海洋資源を活用した海洋教育・自然体験推進事業を公立幼稚園や小学校で実施しています。 各地域においてもまちづくりセンターを核としたふるさと郷育事業が実施されています。 引き続き、本市の未来を担う子どもたちだけでなく、現在お住まいの市民の皆さんも郷土愛着と誇りを持てるよう、ふるさと郷育に力を入れていきます。
18	40代女性	介護関係については人材不足で困っている。介護職に限ったことではないと思うので、業種ごとに行政と協力して、就職してもらえよう取組ができれば良い。	介護現場では、働く人に魅力を持ってもらえるような職場の環境づくり等に努めていますが、一方では、生活に直結する待遇の見直しも求められています。市では、処遇の改善に向けて国や県に対して介護報酬の改定を要望しているところです。